

# はじめに

社会福祉法人  
武蔵野市民社会福祉協議会

会長 小美濃 純彌



このたび、市民の皆様並びに、様々な関係団体から構成される策定委員会の積極的な参加とご協力により、平成25年度から29年度までの5年間を計画期間とする「第3次武蔵野市地域福祉活動計画」が策定されました。

平成7年に第1次地域福祉活動計画が策定され、安心して暮らせるまちづくりを目指す住民組織「地域福祉活動推進協議会（地域社協）づくり」を進めてまいりました。

続く第2次地域福祉活動計画では、地域社協のさらなる発展、そして武蔵野市民社会福祉協議会（市民社協）の強化を図ってまいりました。計画の推進にあたっては、両計画とも「みんなが主役 ささえあいのまちづくりをめざして」の基本理念を標榜し、市民の主体的な参加協働による「ささえあいのまちづくり」を目指してきたものです。

今回の第3次地域福祉活動計画では、「第1次・第2次」の基本理念を踏襲し、「地域をささえる人づくり」「人がつながる地域づくり」「たすけあいのしくみづくり」、そして「市民ニーズに応える市民社協の運営」の4つの基本目標を掲げています。また、地域ごとに異なる課題に対する、各地域社協の取り組みを具体的に示した「地域社協別地域福祉活動計画」も掲載しています。

武蔵野市に住んで良かったといえるように、今後もこれらの取り組みに努め、地域の皆様との協働のもとに、さらなる地域福祉の向上を目指してまいります。

結びにあたり、計画策定に熱心にご審議いただきました策定委員の皆様、そして貴重なご意見をお寄せいただいた多くの市民の皆様に厚くお礼申し上げます。

平成25年3月

